

令和6年度 決算書関係資料

主要施策執行状況



青森県南津軽郡大鰐町

1 総務課			
○ 基金積立	1	○ 社会福祉協議会補助金	8
○ アナログ規制点検・見直し業務	1	○ 多機関協働事業等	8
○ 地域情報通信基盤整備事業	1	○ 物価高騰緊急支援給付金支給事業（R5 住民税均等割のみ課税世帯）	8
○ 共同クラウド事業	1	○ 物価高騰緊急支援給付金支給事業（R6 新たな住民税非課税世帯等）	9
○ 衆議院議員総選挙	1	○ 物価高騰対策給付金支給事業	9
○ 常備消防費	1	○ 灯油購入費助成事業	9
○ 非常備消防費	1	○ 地域福祉計画策定事業	9
○ 災害対策事業	2	○ 介護保険特別会計繰出金	9
○ 公債費	2	○ 老人福祉センター管理運営事業	10
2 企画観光課		○ 障害福祉計画策定事業	10
○ デマンドバス運行補助金	3	○ 放課後児童健全育成事業	10
○ 地域公共交通維持事業	3	○ 延長保育事業	10
○ 弘南鉄道維持活性化事業	3	○ 一時預かり事業	11
○ ふるさと納税推進事業	3	○ 子ども医療費給付事業	11
○ 移住・子育て住宅支援事業補助金	3	○ 子ども・子育て支援事業計画策定事業	11
○ コミュニティ助成事業補助金	4	○ 地域子育て支援拠点事業	11
○ 住民参加型まちづくり事業補助金	4	○ 施設型給付事業	11
○ パワーアップ推進事業費補助金	4	○ 保育委託事業	12
○ 空き店舗等活用創業支援補助金	4	○ 中央児童館管理運営事業	12
○ 物価高騰支援事業	4	○ 予防接種事業	12
○ 町村の魅力発信事業	4	○ 風しんワクチン接種支援事業	13
○ 地域交流施設事業	4	○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	13
3 税務課		○ 妊産婦保健事業	13
○ 納税組合等補助金	5	○ 伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業	13
4 住民生活課		○ 健康増進事業	14
○ 戸籍住民基本台帳事業	6	6 町立大鰐診療所	
○ 斎場管理事業	6	○ 診療所特別会計繰出金	15
○ 清掃業務事業	6	○ 診療所整備事業	15
○ し尿塵芥処理事業	6	7 農林課	
○ 国民健康保険特別会計繰出金	7	○ 減収対策支援事業	16
○ 後期高齢者医療特別会計繰出金	7	○ 集会施設改修事業	17
○ 後期高齢者医療広域連合負担金	7	○ 農道・水路等維持補修管理事業	17
○ 生活習慣病予防対策事業	7	○ 農業後継者等養成講座委託事業	18
5 保健福祉課		○ 農業人材力強化総合支援事業（新規就農）	18
○ 地区集会施設改修事業	8		

○農業生産施設整備促進事業	19
○経営所得安定対策直接支払推進事業	19
○大鰐の元気！もりもり子育て応援事業	20
○町単農業施設整備事業	20
○多面的機能支払交付金事業	20
○中山間地域等直接支払交付事業	21
○現年発生単独災害復旧事業	21
○森林経営管理事業	22
○鳥獣被害防止対策事業	22

8 建設課

○急傾斜地崩壊対策事業	23
○町道舗装及び改良事業	23
○交通安全対策事業	23
○流融雪溝整備事業	23
○橋梁改修事業	23
○除排雪対策事業	23
○都市公園施設管理事業	24
○あじやら公園施設改修事業	24
○空家等対策事業	24
○久吉ダム水道企業団補助金	24
○下水道事業会計補助金	24
○簡易道事業会計補助金	24

9 学務生涯学習課

○特別支援教育推進事業	25
○生きる力育成事業	25
○ALT招致事業	26
○スクールバス運行事業	26
○小学校改修事業	26
○中学校校舎暖房機更新事業	27
○スポーツ・文化活動支援事業	27
○小学校扶助事業	28
○中学校扶助事業	28
○放課後子ども教室推進事業	29
○中央公民館改修事業等	29
○小中学校スキー振興事業	30
○保健体育団体補助事業	30
○虹貝多目的広場管理事業	30
○国民スポーツ大会冬季大会準備事業	31
○国民スポーツ大会冬季大会施設整備事業	31

10 学校給食センター

○学校給食費	32
--------	----

11 地方消費税交付金（社会保障財源化分）	33
-----------------------	----

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
基金積立		71,600	68,100	過疎地域自立促進特別事業基金積立金	過疎地域自立促進特別事業に要する経費の財源の確保が図られた。
アナログ規制点検・見直し業務		3,685	0	デジタル技術導入の支障となるアナログ規制の見直し（条例や規則・要綱等に定める「目視」や「書面掲示」等、人や紙の介在を前提とするもの）	アナログ規制の点検を行い、項目の洗い出しを行った。
地域情報通信基盤整備事業		12,579	13,230	光ファイバーケーブルに係る保守・管理費	住民が光ファイバーケーブルを円滑に利用できる環境を維持することができた。 ・令和 6 年度末 加入率 36.9%
共同クラウド事業		31,622	31,622	平成27年度から基幹系システムについて、弘前地区電算共同化クラウドサービスの利用を開始	当事業により、経費削減や災害時のデータ保全の強化、セキュリティ強化が図られた。
衆議院議員総選挙		9,554	0	令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙に要した経費	・投票当日有権者数 7,597 人 ・小選挙区投票率 56.96% ・比例代表投票率 56.96% ・国民審査投票率 56.78%
常備消防費		246,942	195,722	弘前地区消防事務組合負担金	火災発生時等の消防署員の迅速な対応により、住民の安全性が図られた。
非常備消防費		34,526	34,718	消防団活動費等	・火災出動 11 回 出動人員 延べ 703 人 ・出初式、火防宣伝等実施 延べ 2,594 人

担当課 総務課

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
災害対策事業	6, 289	5, 869	非常用食料の備蓄、災害対策用品購入等に係る経費	非常用食料の備蓄等により、町の防災力の向上が図られた。
公債費	593, 901	597, 328	地方債元利償還金	・ 元金 551, 028 千円 （うち三セク債元金 110, 900 千円） ・ 利子 42, 873 千円 （うち三セク債利子 19, 133 千円）

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
デマンドバス運行補助金		37,864	33,363	地域住民の通勤、通院、買い物等の日常生活に欠かせない交通手段の確保を図るため、デマンド型交通の運行経費を補助する。	輸送人員及び運行回数 ・高野新田線 7,977人 2,720回 ・島田線 1,363人 947回 ・駒ノ台線 1,405人 1,013回
地域公共交通維持事業		7,574	8,899	弘前大鰐間の路線バスを確保・維持するため、弘南バス(株)に対し、補助金を交付する。	・地域公共交通確保維持改善事業補助金 (弘前バスターミナル～碓ヶ関線) 7,423,000円 ・津軽地域路線バス維持資金補助金 (弘前バスターミナル～大鰐診療所線) 151,000円
弘南鉄道維持活性化事業		28,426	24,444	弘南鉄道の安全運行を確保・維持するため、沿線市町村と協調補助する。また、弘南鉄道の魅力や価値、利便性の向上や情報発信を図る。	・運行費補助金 11,107,000円 ・設備等整備費補助金 14,956,968円 ・活性化支援負担金 2,362,085円
ふるさと納税推進事業		10,772	8,396	ふるさと納税事務を(株)さとふる、楽天(株)、(株)トラストバンク、東日本旅客鉄道(株)、(株)アイモバイルに委託し、ふるさと納税を推進する。	ふるさと納税寄附額 26,950,000円
移住・子育て住宅支援事業補助金		2,366	2,770	住宅の新築、購入又はリフォームを行う移住者や子育て世帯を支援することにより、移住定住の促進を図る。	・移住者 新築1件、リフォーム1件 ・子育て世帯 新築1件、中古住宅購入1件、リフォーム3件

担当課 企画観光課

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
コミュニティ助成事業 補助金		2,300	6,800	各地区の集会施設の施設備品等の整備に係る経費の一部を補助する。	九十九森区会 2,300,000 円
住民参加型まちづくり 事業補助金		2,755	2,616	住民団体が主体的に取り組む、まちづくり・地域づくり活動に要する経費の一部を補助する。	補助団体 8 団体
パワーアップ推進事業 費補助金		3,945	3,927	町内事業者等が行う経営の安定及び事業の継続を図ることを目的として実施する事業に対して補助する。	補助事業者 26 件
空き店舗等活用創業支 援補助金		1,414	0	町内の空き店舗等を活用し、事業を開始する者に対して、その活用に係る経費の一部を補助する。	補助事業者 3 件
物価高騰支援事業		47,510	45,956	物価高騰等による影響を受ける住民生活を支援するため、町内で利用可能な商品券（1人5,000円分）を全町民に無料配布する。	商品券利用実績 40,805,000 円
町村の魅力発信事業		2,146	1,590	町の観光資源の魅力や価値を高め、来町者の満足度向上を目的に、インバウンド観光客の誘客促進を図る。また、観光ツールの充実を図るためのグッズ制作及び首都圏での町PR事業を実施する。	・補助事業者 6 件 ・インカレ必勝祈願お守り、ポスター、パンフレット（中国語版）制作 ・青森人の祭典に参加
地域交流施設事業		44,933	41,027	町民の健康増進及び福祉の向上並びに地域の活性化を図るため、地域交流センター「鰐come」を管理・運営する。	・指定管理料 9,400,000 円 ・損失補償金 5,127,000 円 ・施設修繕・改修費 25,973,860 円

担当課 税務課

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
納税組合等補助金	2,734	3,497	・ 納税組合事務費補助金 2,354千円 ・ 納税組合連合会補助金 243千円 ・ 納税組合事業費補助金 137千円	納税組合の組織強化及び活性化を図ることにより、納期内納付を促進し、安定的な財源の確保を図ることができた。

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
戸籍住民基本台帳事業		19,825	32,778	・戸籍情報システム関係 12,343,320円 ・住民基本台帳関係 5,236,000円 ・住民基本台帳ネットワークシステム関係 931,280円 ・マイナンバーカード交付事業関係 1,315,380円	令和7年度の基幹システム標準化に向けての戸籍・住基システムの改修作業を実施した。住民基本台帳ネットワークシステム機器更改を令和6年度予定としていたが、令和7年度の実施により保守業務の特別延長を実施した。 マイナンバーカード交付関連機器により窓口の混雑緩和や夜間受付窓口の開設など業務の円滑化が図られた。
斎場管理事業		13,794	14,782	・斎場指定管理料 11,000,000円 ・火葬炉修繕料 2,794,000円	斎場管理事業を指定管理することで、利用者に対するサービスの向上及び効率的な管理運営が図られた。
清掃業務事業		48,761	47,806	・ごみ収集運搬業務 44,427,890円 ・資源ごみ等収集運搬業務 4,333,056円	一般廃棄物の収集運搬作業を民間事業者へ委託し、住民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上が図られた。
し尿塵芥処理事業		71,654	63,793	・弘前地区環境整備事務組合負担金 54,331,000円 ・南部清掃工場基幹的設備改良事業負担金 2,328,000円 ・津軽広域連合し尿等希釈投入施設管理運営費負担金 14,995,000円	一般廃棄物については弘前地区環境整備事務組合、し尿については津軽広域連合と広域で共同施設運営を行うことにより、処理費用の効率化が図られた。

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
国民健康保険特別会計 繰出金		118,336	119,289	国民健康保険特別会計に対する繰出金 ・保険基盤安定負担金 66,043,949円 (内訳) 保険税軽減分 44,896,760円 保険者支援分 21,147,189円 ・未就学児均等割保険料分 345,684円 ・産前産後保険料繰出金 192,780円 ・職員給与費等分 34,013,327円 ・出産育児一時金分 1,000,000円 ・財政安定化支援事業分 16,740,000円	国民健康保険特別会計の財政基盤の安定化が図られた。
後期高齢者医療特別会計繰出金		52,481	48,434	後期高齢者医療特別会計に対する繰出金 ・保険基盤安定負担金 49,690,680円 ・事務費等分 2,790,102円	後期高齢者医療特別会計の財政基盤の安定化が図られた。
後期高齢者医療広域 連合負担金		155,738	150,063	後期高齢者医療広域連合負担金 ・療養給付費分 148,626,000円 ・共通経費分 7,112,000円	後期高齢者医療制度を広く利用することができるため、町民の医療・保健事業の質の向上に資することができた。
生活習慣病予防対策事業		1,753	1,452	生活習慣病等の早期発見、早期治療のため、 被保険者に人間ドックを実施する。 後期高齢者人間ドック 1,752,561円	町立大鰐診療所と委託契約を締結。人間ドックの受診により、生活習慣病その他の疾病の予防、早期発見、早期治療を促進し、受診者の健康の増進が図られた。 ・受診者数 後期高齢者人間ドック 83人

(単位：千円)

事業名	区 分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
地区集会施設改修事業		2,630	8,360	・換気扇設備改修工事 308,000円 ・非常用照明設備改修工事 1,485,942円 ・駒の台へき地保健福祉館外壁・床改修工事 836,000円	利用者の安全・安心が確保でき、地域住民の自治意識の高揚、協調の促進が図られた。
社会福祉協議会補助金		22,534	21,261	大鰐町社会福祉協議会の活動を支援する。 ・運営費 19,037,276円 ・福祉団体補助金 1,587,270円 ・長寿福祉祭開催費 1,248,443円 ・戦没者追悼式開催費 310,000円 ・心配ごと相談所開設費 235,341円 ・高齢者入浴福祉バス運行費 115,585円	地域住民が住み慣れた地域で安心して生活することができる福祉のまちづくりの推進が図られた。 ・戦没者追悼式 参加者数 34人 ・心配ごと相談 相談件数 17件 ・入浴福祉バスの運行 25回
多機関協働事業等		4,323	4,354	複合的な問題を抱えている相談者に対し、分野を問わず包括的に相談支援を行う。中南地域5町村（大鰐町、藤崎町、板柳町、田舎館村、西目屋村）が実施主体となり、青森県社会福祉協議会に委託している。	・相談件数 30件 ・支援のためのプランの作成件数 38件
物価高騰緊急支援給付金支給事業(R5 住民税均等割のみ課税世帯)		33,011	1,031	物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税均等割のみ課税世帯）に対して、1世帯当たり10万円を支給する。18歳以下の児童を扶養している世帯には、児童1人当たり5万円を加算して支給する。	・支給世帯数 313世帯 ・こども加算支給世帯数 18世帯

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
物価高騰緊急支援給付金支給事業 (R6 新たな住民税非課税世帯等)		24,011	0	物価高騰による負担増を踏まえ、令和6年度から新たに住民税非課税世帯等になった家庭に対し10万円を支給する。18歳以下の児童を扶養している世帯には、児童1人当たり5万円を加算して支給する。	・支給世帯数 - 非課税世帯 129 世帯 - 均等割のみ課税世帯 87 世帯 ・こども加算支給世帯数 - 非課税世帯 6 世帯 - 均等割のみ課税世帯 8 世帯
物価高騰対策給付金支給事業		44,836	0	物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し3万円を支給する。18歳以下の児童を扶養している世帯には、児童1人当たり2万円を加算して支給する。	・支給世帯数 1,378 世帯 ・こども加算支給世帯数 40 世帯
灯油購入費助成事業		9,646	0	原油価格高騰に伴う生活困窮者の経済的負担を軽減するため、臨時的な措置として住民税非課税世帯に対し7千円を支給する。	・支給世帯数 1,378 世帯
地域福祉計画策定事業		3,930	1	社会福祉法第107条の規定に基づき、地域福祉を総合的かつ計画的に推進することを目的に策定する。	計画期間を令和6年度から令和10年度までの5年間とする計画を策定した。
介護保険特別会計繰出金		239,996	252,349	介護保険特別会計に対する繰出金 ・介護給付費分 172,374,276円 ・地域支援事業分 6,528,710円 ・低所得者保険料軽減分 20,812,734円 ・職員給与費等分 40,279,866円	介護保険特別会計の財政基盤の安定化が図られた。

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
老人福祉センター管理 運営事業		14,979	14,503	高齢者に対して各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。 大鰐町社会福祉協議会に委託している。	- 入浴者数 3,513 人 - 高齢者生きがい事業参加者数 74 人
障害福祉計画策定事業		2,892	0	障害者総合支援法第88条第1項に基づき、障害者福祉サービス等の確保に関する実施計画である障がい福祉計画及び児童福祉法第33条の20第1項に基づく障がい児福祉計画をあわせて策定する。	計画期間を令和 6 年度から令和 8 年度までの 3 年間とする計画を策定した。
放課後児童健全育成事業		13,066	10,588	保護者が就労等によって昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後安心して生活できる場所を確保する。大鰐町社会福祉協議会に事業を委託している。	- 登録者数：128 人 - 年間開所日数：293 日 - 年間延べ利用児童数：11,058 人
延長保育事業		4,197	2,361	保育施設において、開所時間を超えて保育を行う。	- 短時間（平均利用人数） - おおわに文化幼稚園 3 人 - 蔵館保育園 2 人 - 標準時間（平均利用人数） - おおわに文化幼稚園 4 人 - 大鰐保育園 6 人 - 蔵館保育園 2 人

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
一時預かり事業		1,966	1,744	家庭保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を一時的に預かる。	・ 余裕活用型（年間延べ利用人数） おおわに文化幼稚園 153 人 ・ 幼稚園型（年間延べ利用人数） おおわに文化幼稚園 340 人
子ども医療費給付事業		22,330	23,151	子どもの健康と健やかな育成を図るため、0歳から18歳（18歳の誕生日後の最初の3月31日）までの子どもの医療費を助成する。	・ 給付件数 5,854件 ・ 給付額 通院 19,907,619円 入院 2,422,527円
子ども・子育て支援事業計画策定事業		6,355	32	子ども・子育て支援法第61条第1項の規定に基づき、教育・保育及び地域の子育て支援についての需給計画を策定する。次世代育成支援行動計画、新・放課後子ども総合プラン、成育医療等に関する計画（母子保健計画）、子どもの貧困対策計画を含む計画として策定する。	計画期間を令和 7 年度から令和 11 年度までの 5 年間とする計画を策定した。
地域子育て支援拠点事業		3,385	2,961	おおわに文化幼稚園内の「ひまわりこども館」において開設し、子育て相談、講習会を行う。	・ 年間延べ開所日数 197 日 ・ 年間延べ利用人数 415 人
施設型給付事業		126,952	134,787	認定こども園は、保護者の就労の有無に関わらず利用できる特定教育・保育施設であり、就学前の教育・保育を一貫して提供する。	・ 延べ利用人数 おおわに文化幼稚園 702 人 あじゃら東分園 92 人 その他管外施設 149 人

(単位：千円)

事業名	区 分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
保育委託事業		127,573	129,959	保育所は、就労などで家庭での保育ができない保護者に代わり、保育を実施する施設であり、保育の内容を組織的計画的に構成して実施する。	- 延べ利用人数 - 大鰐保育園 360人 - 蔵館保育園 510人 - その他管外施設 24人
中央児童館管理運営事業		15,129	14,365	児童の健康を増進し、情操を豊かにするとともに、児童の健全育成を図る。 大鰐町社会福祉協議会に委託している。	延べ利用人数 13,441人
予防接種事業		22,797	18,535	予防接種法に基づき、乳幼児及び高齢者等に対し各種予防接種を実施し、疾病の発生及びまん延の予防を図る。	- 定期接種 - 麻しん風しん 48人 四種混合 37人 - 五種混合 66人 BCG 22人 - 日本脳炎 141人 水痘 40人 - ヒブ 24人 二種混合 29人 - ロタ 58人 B型肝炎 68人 - 小児肺炎球菌 90人 - 子宮頸がん 273人 - おたふくかぜ 36人 - インフルエンザ 6か月～6歳 2回 94人 1回のみ23人 7～12歳 2回119人 1回のみ49人 13～18歳 132人 - 妊婦 5人 - 高齢者 1,984人 - 高齢者肺炎球菌 42人

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
風しんワクチン接種支援事業		988	354	妊娠を希望する女性とその夫、妊婦の夫及び抗体保有率が低いとされる46歳から62歳までの男性を対象としてワクチン接種を行い、妊婦等の風しん感染予防を図る。	・妊娠を希望する女性 抗体検査 0人、予防接種 3人 ・妊娠を希望する女性の夫及び妊婦の夫 抗体検査 6人、予防接種 1人 ・46歳から62歳男性 抗体検査 52 人、予防接種 15 人
新型コロナウイルスワクチン接種事業		9,285	32,261	新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生を減らし、新型コロナウイルスのまん延防止を図ることを目的にワクチン接種を行う。	・接種者数 740 人
妊産婦保健事業		2,664	2,543	妊婦健康診査等の費用を助成することにより、定期的な受診を促し、妊婦の健康管理の向上を図る。	・妊婦健康診査（1～14回） 34人 ・産婦健康診査（1～2回） 22人 ・妊婦歯科健康診査 8 人
伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業		2,407	1,953	妊婦や子育て家庭に寄り添い、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、経済的支援を一体的に実施する。	・出産応援給付金 24人 ・子育て応援給付金 24人

(単位：千円)

事業名	区 分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
健康増進事業		20,063	21,012	生活習慣病の予防と早期発見、早期対応、早期治療のため、特定健康診査、各種がん検診、骨密度検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胃がんリスク検診を実施する。 生活習慣病の早期発見のため、30歳から39歳の者に基本健康診査を実施する。	・生活保護世帯特定健康診査 13人 ・基本健康診査（30～39歳） 47人 ・がん検診 - 胃 998人 大腸 1,709人 - 肺 1,463人 子宮 504人 - 乳 445人 ・骨密度検診 75人 ・歯周疾患検診 21人 ・肝炎検査 B型 116人 C型 118人 ・胃がんリスク検診 26人 ・がん検診精密検査費用助成 86件
				平均寿命を1歳延ばそうプロジェクトを推進し、健康イベントを実施する。 地区や団体の会合に出向き、健康測定及び保健指導を行う出張健康鑑定団を実施する。	・健康フェスタ～あつまれ!キッズ!! 63人 ・健康フェスタin鰐come 66人 ・健康パトロール・地区健康教育 152人 ・二十歳の集い 13人 ・出張健康鑑定団in大鰐町連合PTA 25人 ・出張健康鑑定団inまるごと大鰐秋の感謝祭 134人 ・健康パトロールin鰐come(申告相談会) 79人 ・庁内健康相談 42人 ・血管年齢測定(庁内) 26人 ・ベジチェック測定者(庁内) 86人 ・おおわに健康情報便の発行 等

担当課 町立大鰐診療所

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
診療所特別会計繰出金	321,900	156,000	診療所事業特別会計に対する繰出金	開所後初めての通年運営及び診療所整備事業が計画的に行われた。
診療所整備事業 (うち前年度繰越分)	386,089 (340,120)	326,681 (317,845)	・ 建築確認完了検査申請手数料 160千円 ・ 工事管理業務委託料 2,950千円 ・ 医療機器接続設定作業委託料 440千円 ・ 工事費 370,711千円 ・ 医療機器購入費 11,828千円	診療所整備工事（付帯外構工事及び病院解体工事）により、周辺の環境整備が図られた。 医療機器の購入により、診療所における医療の質の向上が図られた。

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
減収対策支援事業		3,167	3,058	【収入保険加入促進事業補助金】 収入保険における掛金の一部助成（補助金） ・対象者 84 名 ・事業費 7,980,528 円 - 補助率 30% - 自己負担金 5,586,405 円 - 町補助金 2,394,123 円…① 【果樹共済加入促進事業補助金】 果樹共済における掛金の一部助成（補助金） ・対象者 112 名 ・対象面積 103.7ha ・事業費 3,635,157 円 - 補助率 10% - 自己負担金 3,271,692 円 - 町補助金 363,465 円…② 【園芸施設共済推進事業補助金】 園芸共済における掛金の一部助成（補助金） ・対象者 62 名 ・対象数 369 棟 ・事業費 1,637,142 円 - 補助率 25% - 自己負担金 1,227,880 円 - 町補助金 409,262 円…③ 町補助金合計 3,166,850 円（①+②+③）	農業経営者による、今後起こると予想される様々な気象災害に対する自助体制の構築と、農家負担となる掛金の軽減により、経営安定化が図られた。

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
集会施設改修事業		4,021	6,930	集会施設改修工事費 ・ 九十九森地区集会施設外壁改修工事 188,650 円 ・ 駒木農家高齢者創作館屋根等改修工事 2,992,000 円 ・ 大鰐町森林浴交流センターしまだ 浴室改修工事 840,400 円 合 計 4,021,050 円	集会施設の改修を行い、利用者の便宜を図ることができた。
農道・水路等維持補修 管理事業		14,499	6,332	土地改良施設(農道・水路等)の維持補修管理 ・ 農業用施設維持管理業務委託料 農道・水路・堰(27箇所) 2,941,576 円 ・ 建設機械借上料 農道除雪 L=50 k m 10,219,495 円 ・ 材料費 砕 石 (11 地区) 105.0 m³ 588,775 円 生コン (8 地区) 35.0 m³ 748,825 円 小計 1,337,600 円 合 計 14,498,671 円	降雨等により機能低下した農道に生コン・砂利を敷設したことで、農業用車両の走行性の向上と農作物の荷傷み防止が図られた。 重機による頭首工取水口の留上げを実施したことで、用水の安定確保が図られた。 農道及び幹線用水路等の維持補修により、土地改良施設の安定した管理が図られた。 豪雪の影響で例年より早期農道除雪を実施し、車両の乗り入れが可能となり、りんご樹の剪定作業が早期に実施され、良好なりんご樹等の維持管理が行われ、雪害による被害縮小が図られた。

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
農業後継者等養成講座 委託事業		567	352	農業後継者等養成講座委託料 ・りんご病害虫マスター養成 前・後期1名 82,500円 ・りんご基幹青年養成 前・後期2名 484,000円 合 計 566,500円	りんご病害虫の発生予察から防除までの基礎知識及び応用技術を教育し、地域で活躍できる人材の養成及び青森県りんご生産発展を図るため、関係市町村から選抜された、りんご農家の青年に生産技術や一般教養に関する基礎教育を行い、学習と実践を通じて地域組織活動に中核的な役割を果たすりんご青年の養成を行った。
農業人材力強化総合 支援事業（新規就農）		16,451	18,198	農業人材力強化総合支援事業補助金 【農業次世代人材投資事業／経営開始型】 新規就農年齢が50歳未満であり、農業を始めてから経営が安定するまで最長5年間、年間150万円を給付する。(国10/10) 交 付 額 11,400,000円 推進事務費 153,000円 小計 11,553,000円 補助対象就農者 R2 1人、R3 9人(内夫婦2組) 【経営開始資金】 新規就農年齢が50歳未満であり、農業を始めてから経営が安定するまで最長3年間、年間150万円を給付する。(国10/10) 交 付 額 4,875,000円 推進事務費 23,000円 小計 4,898,000円 合計 16,451,000円 補助対象就農者 R4 1人、R5 1人、R6 3人(内夫婦1組)	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するため、就農前後の青年新規就農者に対する給付金の給付、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の大幅な増大が図られた。

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
農業生産施設整備促進事業		2,923	5,282	農業生産施設整備促進事業補助金（1/2 以内） ・簡易園芸施設設置に係る経費の一部助成 ・園芸作物用機械等購入に係る経費の一部助成 合計 4 団体	比較的農作業が閑散となる夏季に栽培できるトマトやメロン等を複合経営として導入し、その際に必要となる簡易型ビニールハウスや、資材購入に対し助成することによって産地拡大・安定生産の実現を図り、安定した農業所得の向上がみられた。 また、販売用園芸作物生産用機械及び資材購入に対して助成することによる複合経営の安定した農業所得の向上が図られた。
経営所得安定対策直接支払推進事業		2,656	2,565	経営所得安定対策等の推進活動経費補助金 経営所得安定対策等の実施に必要となる、市町村及び地域農業再生協議会が行う普及推進活動や、米の生産数量目標及び面積の配分計画の作成、水稻作付け状況の現地確認、直接支払交付金等の申請受付け業務。 補助率 （国 10/10） 事業主体 町・農業再生協議会	水田農業の経営を安定させ、食糧自給率の向上を図るため、経営所得安定対策を活用するとともに、収益性の高い地域振興作物の作付拡大に取り組んだ。 米の需給調整、転換作物の生産振興、担い手及び農地問題に取り組み、大鰐町水田収益力強化ビジョンに基づき、農業経営の安定と国内生産力の確保が図られた。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
大鰐の元気！もりもり 子育て応援事業		758	767	町内に居住する新生児出生家庭に対し、大鰐 産品を贈呈することにより、郷土愛の醸成と、 オール大鰐で産業の活性化を図る。 ・贈呈品 大鰐産米 60kg、味噌醤油セット、 乾燥しいたけ、りんご・トマトジュース	新生児出生家庭や生産者から好評を 得ている。 事業が定着してきているため、長子、 次子と贈呈を受ける家庭も増えてきて いる。
町単農業施設整備事業		4,983	8,822	・駒木駒木平地区水路改修工事 2,596,000 円 U600 型 L=39.0m ・虹貝大熊沢地区水路整備工事 1,276,000 円 BF600 型 L=22.0m ・八幡館地区水路整備工事 1,111,000 円 U 型 1200×800 L=10.0m 合 計 4,983,000 円	基礎的な生活環境の重点的又は補完 的な整備が必要な地域防災の観点か ら、安心して生活のできる農村基盤整 備をすることにより、地域農業の活性 化が図られ、併せてその経営の安定に 寄与する。
多面的機能支払交付金 事業		1,182	1,182	中山間直接支払の非対象農用地に対する水 路、農道等の維持管理（地域活動）に支援する。 ・令和 6 年度交付実績（2 組織） R2～R6 対象戸数：53 戸 対象面積：田 23.98 ha 畑 3.55 ha 合 計 27.53 ha 国 1/2・県 1/4 886,536 円 町 1/4 295,512 円 交付金総額 1,182,048 円	地域共同で行う多面的機能を支える 活動や、地域資源（水路、農道等）の 質的向上が図られた。

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
中山間地域等直接支払 交付事業		37,775	36,910	中山間地域は、平地地域と比べ生産条件が不利な地域であることから、担い手の減少、耕作放棄地の増加等多面的機能の低下が懸念されている。このため担い手の育成等、農業生産活動の維持を通じて中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保するため交付金を交付する。 ・令和6年度交付実績（16集落協定） 交付対象面積等 対象戸数：630戸 対象面積：田 1,914,461 m² 畑 3,012,345 m² 合 計 4,926,806 m² 国 1/2・県 1/4 28,331,543 円 町 1/4 9,443,877 円 交付金総額 37,775,420 円	各集落活動（農道維持管理、水路の泥上げ、周辺林地の下草刈り）が活発化され多面的機能が確保された。 耕作放棄地についても、各集落単位での維持管理が図られ、放任園等の発生による病害虫の拡散が未然に防止されている。 また、令和6年度も加算措置の交付を受け地域コミュニティ（高齢者世帯、空き家、空き地の除排雪、団体活動）の活性化を図った。 ※第5期対策 令和2年度から令和6年度
現年発生単独災害復旧 事業		2,000	0	令和6年災（単独） ・唐牛貝羅木地区農地外災害復旧工事 377,300 円 ・長峰砂沢平地区農地災害復旧工事 470,800 円 ・長峰駒木沢地区農地災害復旧工事 1,151,700 円 合 計 1,999,800 円	令和6年発生 of 豪雨災害、補助災害対象外の自然災害により被災した農地、農業用施設を速やかに復旧し、農林水産業の維持を図り、併せてその経営の安定に寄与する。

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
森林経営管理事業		26,506	19,726	令和元年度税制改正により、森林環境税及び森林環境譲与税が創設され、平成31年4月1日から施行されている。 ・林地台帳精緻化業務委託 4,840,000 円 ・意向調査業務委託 3,300,000 円 ・青森県森林クラウドシステム利用料 55,000 円 ・木育推進 27 件 大鰐の元気！もりもり子育て応援事業 (木育セット：お椀、箸、スプーン、積み木) 1,388,200 円 ・木材利用 大鰐スタジアム側溝蓋整備 468,600 円 ・林道整備 駒木沢線、第2相沢線 4,521,000 円 ・車両維持管理費外 221,994 円 - 会計年度人件費 3,610,957 円 - 基金 8,100,000 円 - 合 計 26,505,751 円 (森林環境譲与税充当額 26,463,000 円)	林地台帳精緻化業務及び意向調査業務の実施により、システム上でデータの可視化が容易になり、森林経営管理制度への活用が期待されるとともに、今後の森林整備につながる。
鳥獣被害防止対策事業		1,819	2,876	・鳥獣被害対策実施隊活動報酬 352,000 円 ・消耗品一式 22,401 円 ・ネットワークカメラ通信料及びクラウドシステム利用料 88,900 円 ・猟友会、新規免許取得者への補助金 (活動費、わな等購入費、免許取得費用等) 1,355,828 円 - 合 計 1,819,129 円	鳥獣による人的被害及び農作物等への被害防止を目的とし、野生鳥獣の駆除をするための必要経費等について、補助等を実施してきたところである。 令和6年度の被害は軽微であったが、引き続き事業内容を検討し、被害防止に努める。

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
急傾斜地崩壊対策事業		3,000	3,900	虹貝新田地区 待受防護柵工 L=88m	危険箇所の整備を行うことで、地域住民の生命・財産を守り、安全確保が図られた。
町道舗装及び改良事業		69,410	37,540	・地区要望側溝、舗装等整備 (虹貝、三ツ目内、長峰、大鰐、蔵館、 宿川原地区) 側溝工 L=200m 舗装工 A=1,350m ²	雨水排水の整備及び生活道路の舗装整備、並びに改良工事を進めることにより、快適で安全な生活環境の確保が図られた。
交通安全対策事業		2,992	2,968	・カーブミラー設置工 N=2か所 ・LED防犯灯設置工 N=14灯 ・ガードレール工 L=47m	危険箇所へのカーブミラーやガードレール、防犯灯を設置したことにより、交通安全対策の充実が図られた。
流融雪溝整備事業		25,200	45,045	・苦木地区融雪溝整備事業 苦木中央線用地補償 L=200m	狭隘道路地区の冬期間の雪対策として、流融雪溝の整備を行うことで、車両及び歩行者の通行の安全確保が図られた。
橋梁改修事業		145,035	107,839	・森山大橋橋梁補修工事 ・能慈利橋梁補修工事 (橋梁補修工)	橋梁の長寿命化修繕計画に基づく適切かつ計画的な予防保全補修を実施することで、事後保全補修に比べコスト縮減となり、費用の平準化が図られた。
除排雪対策事業		267,142	134,746	11月16日から3月31日の期間中の除排雪事業 ・除雪延長 L=90.6km ・除雪機械購入(除雪ドーザー9.0t級)	冬期間の地域住民の安全、安心な道路利用の確保が図られた。

担当課 建設課

(単位：千円)

事業名	区分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事業内容	効果及び成果
都市公園施設管理事業		50,840	40,840	都市公園施設指定管理 40,840千円 ・大鰐温泉スキー場(国際エリア) ・大鰐あじゃら公園 ・茶臼山公園 ・清川児童公園 ・蔵館児童公園 損失補償金(前年度雪不足) 10,000千円	スキー場及び都市公園施設の指定管理により、年間を通して一体的に利活用することができ、集客効果や施設維持管理の向上及び安定が図られた。
あじゃら公園等施設改修事業		6,059	24,723	・茶臼山公園安全柵改修工事 ・デジタル簡易無線機購入 N=22台	あじゃら公園関連施設の保安、維持管理を行い、施設利用者の安全が図られた。
空家等対策事業		3,674	2,836	・空家対策事業補助金 ・特定空家等除却事業補助金 ・空家等家財道具等処分補助金	特定空家に関しては、除去補助4件、通常空家には除去補助5件、家財道具等処分補助3件を行い、空家の抑制が図られた。
久吉ダム水道企業団補助金		79,645	68,698	・高料金対策に要する経費 57,234千円 ・職員に係る児童手当 252千円 ・安全対策に係る出資金 22,159千円	地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することができた。
下水道事業会計補助金		210,762	229,522	下水道事業会計への補助金 3条(営業収益) 6,507千円 3条(営業外収益) 151,578千円 4条(資本的収入) 52,677千円	下水道事業の促進により、環境整備の向上が図られた。
簡易水道事業会計補助金		86	36	簡易水道事業企業会計への補助金 公営企業債償還利子分 86千円	簡易水道事業の促進により、環境整備の向上が図られた。

(単位：千円)

事業名 \ 区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
特別支援教育推進事業	17,720	9,255	小、中学校の普通学級に在籍する学習障害や多動傾向等により特別な配慮を必要とする児童生徒の学校生活の支援を行うため、教育支援員を配置。	小学校に 3 人、中学校に 3 人の支援員を配置し、支援が必要な児童生徒に手厚い対応を行うことができた。
生きる力育成事業	1,096	1,062	「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」などの「生きる力」を育むために、決められた予算内において学校長の裁量で自由に予算を執行できる。 小学校 681,000 円 中学校 415,000 円 計 1,096,000 円	小学校では鰐っこ暗唱詩集を作成し、文芸作品を暗唱させることで、文学的興味や関心を高めるとともに、豊かな心を育むことができた。また、スキー教室の実施に当たり、スキー指導講師及び設整備を依頼し、児童が恵まれた環境でスキーを学ぶことにより、ふるさとへの愛着を育むことができた。 中学校では、問題集の購入や実力テストを実施し分析することで、学力の向上を図ることができた。また、総合的な学習の時間において、いのちの健康教室を実施し、誰もがみんな大切な命であることに気づき、生まれてきたことに感謝の気持ちを抱かせることができた。加えてキャリア講話では、Uターン企業者を講師に招き、生き方を深く考えるきっかけとなった。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
A L T 招致事業		5,945	5,308	人件費 3,876,971 円 旅費 328,580 円 需用費 700,886 円 (屋根修繕含) 役務費 194,436 円 委託料 187,000 円 (雪下ろし) 住宅借上 97,695 円 備品購入費 98,780 円 (冷蔵庫) 負担金 461,121 円 計 5,945,469 円	中学校に外国語指導助手を配置することによって、生きた英語を体験することができる。また、スピーチコンテストや英検の面接の練習を手伝い、リスニング及びスピーキング能力の向上に寄与した。 また、小学校の外国語活動の授業にも派遣し、中学校入学後の英語教科にギャップなく取り組んでいる。
スクールバス運行事業		9,806	10,055	長峰・駒ノ台方面 3,483,480 円 島田・早瀬野方面 2,768,920 円 居土・三ツ目内方面 3,553,660 円 計 9,806,060 円	遠方から通学する児童のためスクールバスを運行し、児童の登下校の安全を確保することができた。
小学校改修事業		3,456	2,519	灯油地下タンク内面ライニング工事	学校施設・設備等の改修工事等を実施することにより、学校施設等及び教育環境の適正な維持管理が図られた。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
中学校校舎暖房機更新事業		4,312	0	大鰐中学校の既設暖房機器は平成 22 年度に設置したものであり、現在メーカーでは部品の取扱いが終了しているため、修繕が生じた際は使用頻度の低い機器を部品の流用元とすることで対応している。将来的には既存の暖房機器の使用が困難となり、冬期間における生徒及び教職員の健康及び学校生活に支障をきたす恐れがあるため、暖房機の計画的な更新をする。 令和 6 年度 校舎 3 階 11 台	暖房機を更新することにより、生徒及び教職員が安心して暖かく過ごすことができる環境を整備することができ、心身ともにより充実した学校生活を送ることができた。
スポーツ・文化活動支援事業		2,387	4,280	小、中学校におけるスポーツ・文化活動の充実及び発展を図るため、児童生徒が選手として対外競技会等に参加するための費用を補助する。 小学生のスポーツ及び文化振興を図るため 1 人当たり 3 千円まで助成金を交付する。 補助金 2,132,000 円 助成金 255,000 円 計 2,387,000 円	大会に参加する際の経費について補助することにより、トップレベルの競技を体感でき、向上心の醸成と技術の向上が図れ、他県の児童生徒との交流など、貴重な体験をさせることができた。 小学生のスポーツ・文化活動に係る会費や大会参加費に対し助成することにより、小学生のスポーツ及び文化振興を図ることができた。 令和 5 年度までは部活動支援事業と保健体育団体補助事業（うち大鰐町小中学生スポーツ大会出場補助金）にて支援していたが、令和 6 年度から事業名を変更し統合した。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
小学校扶助事業		4,702	5,384	特別支援就学奨励費 学用品費等 93,490 円 給食費 57,150 円 計 150,640 円 就学援助費 学用品費等 1,335,506 円 給食費 996,000 円 遠距離通学費 2,220,090 円 計 4,551,596 円	【就学援助費・特別支援就学奨励費】 経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者及び特別支援学級で学ぶ児童生徒の保護者等に対して、教育を受ける上で必要な学用品費や学校給食費の扶助をしたことにより、義務教育の円滑な実施がなされた。 ◇扶助対象者 小学生 47 名、中学生 19 名 【遠距離通学費】 遠距離地域から通学する児童生徒の保護者に対して、通学費の全額又は一部を扶助したことにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施がなされた。 ◇扶助対象者 小学生 50 名、中学生 8 名
中学校扶助事業		2,620	2,452	特別支援就学奨励費 学用品費等 80,865 円 給食費 40,320 円 計 121,185 円 就学援助費 学用品費等 1,595,930 円 給食費 398,400 円 遠距離通学費 504,860 円 計 2,499,190 円	

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
放課後子ども教室推進事業		1,479	1,396	放課後子ども対策事業 (補助率 国1/3 県1/3) ・登録児童数 25名 ・教育活動サポーター 9名 ・コーディネーター 1名 ・年間活動日数 187日	中央公民館で、小学校の長期休業期間を除く月曜日から金曜日の放課後に実施。放課後における子どもの安全、安心な居場所づくりと、学習支援及び体験活動を実施することができた。
中央公民館改修事業等		88,275	83,672	・耐震改修等工事 86,680,000円 ・工事監理業務委託料 1,457,500円 ・防火設備改修工事 137,500円	大鰐町中央公民館耐震補強外工事（令和5年度～6年度）の実施及び防火設備工事を実施した。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
小中学校スキー振興事業		670	408	児童、生徒のスキーリフト使用料（1日券）について助成 ○利用人数及び助成金額 小学生 400人 480,000円 中学生 127人 209,550円 計 527人 689,550円	町内の児童生徒を対象にスキー場のリフト使用料（1日券）を助成した。 多くの児童生徒が地域の特色であるスキーに親しみ、冬季スポーツに触れる機会を創出した。
保健体育団体補助事業		2,030	2,927	・町スポーツ協会補助金 1,190,803円 ・県民駅伝競走大会補助金 497,093円 ・県中学校・高等学校スキー大会補助金 219,000円 ・東北高等学校スキー大会補助金 73,000円 ・東北中学校スキー大会補助金 50,000円	青森県民駅伝競走大会において、これまで練習した成果を発揮し、町の部5位の成績を残した。 各種スキー大会においては、令和5年度は雪不足に悩まされたため、心配されたが、例年以上の降雪で多少の倒木等の被害はあったものの、競技役員の尽力により大会は無事に実施された。
虹貝多目的広場管理事業		1,314	1,395	・環境整備業務委託料等 1,000,120円 (草刈り、薬剤散布、支障木伐採等) ・消耗品、水道光熱費等 214,755円 ・AED（除細動器）リース料 99,000円 計 1,313,875円	大雪による影響により虹貝多目的広場生徒会館雪囲いが破損していたため、資材を購入し更新した。今後も、利用者が安全に安心して気持ちよく利用できる施設になるよう改善に努める。

(単位：千円)

事業名	区 分	令和 6 年度 決算額	令和 5 年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
国民スポーツ大会冬季 大会準備事業		11,652	1,305	・ 第98回全日本学生スキー選手権大会補助金 9,816,585円 ・ スキー大会用ホームページ構築業務委託 495,000円 ・ 宮内庁・全日本学生スキー連盟打合わせ等 230,174円 ・ 車借上げ、燃料費、消耗品等 1,109,793円	全日本学生スキー連盟が主催となる第98回全日本学生スキー選手権大会の成功と共に、令和7年度に開催される「第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会」のプレ大会として有意義な大会となった。
国民スポーツ大会冬季 大会施設整備事業		187,565	0	・ 設計業務委託 20,592,000円 ・ 圧雪車、スノーモービル購入費 122,140,381円 ・ 工事費 22,814,000円 ・ 計測機器購入費、消耗品他 22,018,282円	クロスカントリー管理棟改修工事、クロスカントリーコース内のブリッジに防風対策用メッシュシート設置工事を行った。 設備環境として圧雪車、スノーモービル、計測機器を購入したほか、令和7年度に行われる各工事の設計業務委託を行った。

担当課 学校給食センター

(単位：千円)

事業名	区 分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	事 業 内 容	効 果 及 び 成 果
学校給食費		27,314	25,318	- 給食材料費 27,314,250円 - 給食実施状況 - 児童 46,713食 (191日) - 生徒 23,337食 (184日) - 教職員等 11,472食 (198日) 合 計 81,522食 * () 内は実施日数	安全でおいしい学校給食を提供することができ、児童生徒の健全な心身の発達に寄与できた。 また、地場農産物の活用に努め大鰯産の食材を学校給食の献立に採用できた。 令和6年10月より児童生徒の経済的負担を軽減するため、学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金を活用し、給食費を無償とした。

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

（歳入）地方消費税交付金（社会保障財源化分） 129,004 千円

（歳出）社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 2,363,485 千円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】

（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 （社会保障財源化分）	その他
社会福祉	総合福祉	22,610	2,155			1,987	18,468
	障害者福祉	323,360	230,334			9,035	83,991
	高齢者福祉	62,616	17,343		10,985	3,330	30,958
	児童福祉	385,493	260,913		7,066	11,413	106,101
	小計	794,079	510,745	0	18,051	25,765	239,518
社会保険	国民健康保険	118,336	49,936			6,643	61,757
	後期高齢者医療	208,219	37,268			16,603	154,348
	介護保険	233,467	15,765			21,144	196,558
	小計	560,022	102,969	0	0	44,390	412,663
保健衛生	医療施策	945,151	10,912	382,300	128	53,593	498,218
	疾病予防対策	37,168	273		6,260	2,976	27,659
	健康増進対策	27,065	1,718		1,870	2,280	21,197
	小計	1,009,384	12,903	382,300	8,258	58,849	547,074
合計		2,363,485	626,617	382,300	26,309	129,004	1,199,255